



代表取締役社長(環境保全委員会委員長)

代表取締役会長

浦聖光人

大戸武元

21世紀を迎え、これまで私たちが豊かな生活を享受するために行ってきた様々な行為による環境問題がますます顕在化、深刻化してくるとわれています。企業は環境破壊、資源浪費といった環境問題にこれまで以上に真剣に取り組み、将来に負の遺産ではなく豊かな自然を残していくことが求められています。

ニチレイグループは「くらしを見つめ、人々に心の満足を提供する」ことを経営理念とし、卓越した食品と物流のネットワークを備える「食のフロンティアカンパニー」として、広く好感と信頼を寄せられる企業として、社会とともに成長することを目指してまいりました。

ニチレイグループは、冷凍技術を基盤と

する食品の製造、販売、保管、流通を事業の中核としており、この中で確実に環境に対して負荷を与えています。この事実を重く捉え、積極的に廃棄物の削減・リサイクル、省エネルギー・省資源、また、環境負荷の小さい原材料・物品の積極的な購入等による循環型社会形成への寄与に努めていくことが社会的責務であると考えています。

2000年度は、以前より取り組んでおりました環境マネジメントシステムの構築活動を更に推進するとともに、2事業所で環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得しました。その結果、分別の徹底や処理先の転換等により動植物性残さや汚泥といった発生比率の大きな廃棄物のリサイクルが進み、リサイクル率を7.3%向上させることができました。また、省エネルギーによる二酸化炭素排出量の削減にも取り組み、食品工場での原単位当りの排出量を4.9%削減することが出来ました。今後も、1999年度に設置した「環境保全委員会」のもと環境マネジメントシステムの構築推進、定着を進め、環境パフォーマンスを一步一步着実に向上させてまいります。

また、本年度は適切な情報開示の手段として、更に今後の環境保全に関わる経営のツールとすることを目的として、環境会計の導入に取り組み、現在全社展開に向けた基準づくりをすすめております。本報告書には2000年度に集計を終了した主要3工場の結果を掲載いたします。

この環境報告書の発行は昨年に引き続き2年目となります。この報告書を通してニチレイグループの環境保全への取り組み姿勢と活動内容を皆様にご理解いただきますとともに、本報告書に対するご意見・ご感想を賜われれば幸いです。

環境に対する経営姿勢(2001.6.26制定 企業経営理念より)

「資源と環境を大切にする」

ニチレイグループは、資源の有効活用と保護増強、ならびに地球環境の保全を重視する経営を行います。

ニチレイグループの環境方針

環境負荷の低減に努めます。
事業活動により発生する廃棄物の排出やエネルギーの消費といった環境負荷の低減に取り組みます。
環境マネジメントシステムの構築により環境保全対応の強化を図ります。
全社、各事業所において環境マネジメントシ

ステムを構築し、各事業所ごとの個別重要課題に的確に対応するとともに、継続的改善を図って参ります。
環境法規、条例、等法的要求事項を遵守します。
遵法性を常に確認するとともに、新規規制等にも迅速に対応します。

2000年度環境目標と実績

2000年度の環境方針に基づく環境目標と実績は以下の通りです。

2000年度目標	実績	詳細ページ
環境方針 : 環境負荷低減		
産業廃棄物リサイクル率を1999年度実績(51%)に対して5%アップ。	58.3%となり1999年度に対して7.3%アップ	14, 15
省エネルギーの推進により、CO ₂ 排出量を原単位(生産tあたり)で1999年度実績(491kg-CO ₂ /t)に対して比5%削減。(食品事業)	467kg-CO ₂ /tとなり、1999年度に対して原単位(生産tあたり)で4.9%削減	16, 17
環境負荷に配慮した商品開発	商品へのリサイクル、材質表示の実施 LCAによる商品の環境負荷分析を実施	18, 19
事業所の近隣対策強化	改善、対応スピードアップ(低温物流事業関連2事業所で騒音について対応完了)	-
環境方針 : 環境マネジメントシステム構築		
主要事業所におけるISO14001の認証取得及びこれに準拠したシステムの構築、定着	取得予定事業所での認証取得完了(2事業所)対象事業所の指導実施	8, 9
環境会計システムの構築による取り組みの定量的評価手法の検討及び外部公表	(株)ニチレイフーズ3工場(旧自営3工場)の環境コスト集計、及び1工場の経済効果を把握内部基準作成	22, 23
環境方針 : 環境法規等遵守		
事業所定期巡回による指導、改善	保安巡視時のチェック実施	9

用語解説

LCA

ライフサイクルアセスメント(Life Cycle Assessment)の略、原材料の調達から製造・加工、流通、販売、使用、廃棄までの商品の全ライフサイクルを通じた環境負荷を定量的に把握し評価する手法。

ISO14001

ISO(International Organization for Standardization、国際標準化機構)がまとめた環境マネジメントシステムに関する国際規格。各企業等が企業経営の中で与える環境負荷を出来る限り減らすために構築すべき仕組み。

保安巡視

食品工場及び低温物流サービスセンターにおける事故防止及び技術指導の為に巡回パトロール。